

第 1 回 坂出市地域福祉計画策定委員会

- 1 開催日時 令和 6 年 6 月 20 日（木）15：30～16：20
- 2 開催場所 坂出市本庁舎 2 階 大会議室
- 3 協議事項
 - （1）地域福祉計画の概要について
 - （2）坂出市を取り巻く現状
 - （3）市民アンケート調査について
 - （4）今後のスケジュール
 - （5）その他

4 議 事 録

事務局	定刻が参りましたので、ただいまより第 1 回坂出市地域福祉計画策定委員会を開催させていただきます。本日は、委員の皆さま方におかれましては、公私ともに大変お忙しい中、ご出席を賜わりまして誠にありがとうございます。 まず、委員の委嘱でございますが、委嘱状を机上配布させていただいております。委員の皆さまにおかれましては、自席にて、ご確認をお願いいたします。（委員 1 名欠席） 【委嘱状交付】
事務局	続きまして、有福市長よりご挨拶を申し上げます。
市長	皆さん、こんにちは。 委員の皆様におかれましては公私ともに大変お忙しい中、ご就任をいただき、誠に有難うございます。 また、平素より、本市福祉行政に対しまして多大なご理解、ご支援を賜り、深く感謝申し上げます。 ご承知のとおり、この「地域福祉計画」は令和元年度から令和 6 年度までの 6 カ年間の第三次計画を経て、令和 7 年度から新たに第四次計画を策定するものでございます。 近年では、急激な少子高齢化及び本格的な人口減少の進展、高齢者世帯の増加、個人の価値観の多様化等にともない地域社会を取り巻く環境は大きく変化しており、孤立死や引きこもりといった社会的孤立などの問題に加え、児童・高齢者・障がい者等への虐待の増加、認知症高齢者の増加、災害時の避難要支援者への対応や制度の狭間で助けを必要とする方への支援といった課題も発生し、深刻な問題となっています。 このような地域における多様なニーズに的確に対応していくためには、個人や世帯が抱える様々な課題に包括的に対応し、地域の実情に応じて、支援を展開していくことが必要でございます。

	しかしながら、公的な制度やサービスだけでは対応が困難な課題もあり、地域住民と行政との共働や役割分担のもとで主体的に取り組むことが必要となっております。住民や地域または福祉団体などのそれぞれの役割の中で、公的サービスとの連携のもと、「自助」「互助」「共助」「公助」を組みあわせた、これからの地域づくりの指針となる「第四次地域福祉計画」を策定したいと考えております。 本日お集まりの委員の皆様は、それぞれご専門の分野でご活躍中の皆様方でございます。それぞれのお立場からご意見を賜り、当委員会が充実したご審議の場となりますことをお願い申し上げまして、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。
事務局	市長は次の公務がございますことから、ここで退席させていただきます。ご了承くださいますようお願いいたします。 それでは、本日は初めての委員会でございますので、各委員の方々を今から事務局よりご紹介させていただきます。名前を呼ばれた委員のかたはその場で一言ごあいさつをお願いできればと思います。
	【委員紹介】
事務局	続きまして事務局の紹介をさせていただきます。
	【事務局紹介】
事務局	議事に入ります前に、お手元に配布しております資料の確認をお願いいたします。 会議次第、委員名簿、座席表、委員会設置要綱、委員会傍聴要領、策定委員会資料１の差し替え分、資料２ アンケート調査票の最新版と前回第三次の計画書と第三次計画・一部見直し分です。 事前に送付しております資料１と資料２について、本日、お持ちでない場合は配布いたしますのでお知らせください。委員の皆様、資料はおそろいでしょうか。 もし、何かございましたら、事務局職員にお申し出て下さい。 続きまして、委員長の選出および委員長職務代理の指名でございます。委員会設置要綱第５条第１項の規定によりまして、委員会に委員長を置き委員の互選によりこれを定めることとなっておりますので、委員長の選出をお願いしたいと存じます。 ご意見ありますでしょうか。 ご意見がなければ、事務局(案)をお示ししてよろしいでしょうか。 それでは、事務局の案といたしまして、宮武委員に委員長をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。
委員	【異議なし】
事務局	ありがとうございます。それでは宮武委員に委員長をお願いしたいと存じます。 委員長席の方へ移動をお願いいたします。 それでは委員長に選出されました宮武委員長より一言ご挨拶をお願いいたします。

委員長	皆さんこんにちは、香川大学医学部衛生学の宮武と申します。今回の計画は、先程市長よりご案内があったように第三次計画の経験を踏まえて、第四次計画の策定ということになります。前回の三次計画の現状、問題点が事務局より報告があると思いますが、形式的なものになりがちですが、坂出市らしく、坂出市ならではの計画が策定出来ればと考えております。是非とも皆さん方が日頃思っていること、考えていることなど、忌憚のない意見をお伺いして、今回の市の計画に反映できればと考えていますので、ご協力よろしくをお願いいたします。
事務局	ありがとうございました。続きまして、委員会設置要綱第5条第3項の規定により委員長に事故があるとき、または委員長が欠けたときはあらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代理することとなっておりますので、宮武委員長に職務代理者の指名をお願いしたいと思います。
委員長	職務代理者の指名についてですけれども淡河委員にお願いしたいと思います。いかがでしょうか。 【異議なし】 本日、淡河委員が欠席ですので、事務局で後日確認をよろしくをお願いいたします。
事務局	それでは、これからの議事進行につきましては委員会設置要綱第6条の規定により委員長が会議の議長になることとなっておりますので宮武委員長に議長をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。
委員長	それでは、委員会設置要綱に基づきまして、議長を務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。会議が円滑に進行されますよう委員皆様のご協力をお願いいたします。 まず次第にもありますが、議題1「地域福祉計画の概要について」事務局から説明をお願いします。
事務局	【地域福祉計画の概要について 資料1 資料説明】
委員長	はい。ご説明ありがとうございました。地域福祉計画ということで、地域福祉の現状など、どういう位置づけであるとかということをご説明いただいたと思いますが、委員の皆様方から質問とか、コメントとかございますか。 私から事務局へ質問があるのですが、いくつかのいろんな計画が4ページ目のところで作られていたり進行中だったりということになっているのですが、役所の中でそういうお互いの計画の中のスリ合わせは出来ていますか。今回の委員会にも複数の課の方が出ているのは、出来ているということだとは思いますが、擦り合わせみたいなのはどういう感じになっていますか。
事務局	各課の策定する計画の委員会にも関係する課が出席し、分析して意見を抜粋したりしています。また地域福祉計画はその上位計画になりますので、それぞれの個別の具体的な展開についてはそれぞれの計画の中で分野的な計画を立てていただいて事業展開をしていくということで、全ての計画の大まかな方向性を、地域福祉計画を立てて、その細かな事業展開については、各種の計画の方で展開していくこととなっております。そういったことで連携は

	できております。
委員長	ありがとうございます。委員の皆様そういうことですので、よろしくお願いいたします。特にいろんな計画が多いので、ちょっとうまく整合性がないと困るかなと思ったので質問させてもらった次第です。はい。ほか委員の皆様ありますでしょうか。 では議事の 1 は終了ということで続きまして、議事の 2 の坂出市を取り巻く現状について事務局よりご説明をお願い申し上げます。
事務局	【坂出市を取り巻く現状について 資料 1 資料説明】
委員長	ありがとうございます。ただいま事務局から坂出市を取り巻く現状について説明がありましたが、ご質問等ありますでしょうか。 足早に説明されましたので、なかなか追いつかないところもあるかもしれません。市長の方からもありましたが少子高齢化ということですね。一番のポイントは、11 ページの 7 番の出生数の状況ということですね。1 年間で令和 5 年に、坂出市で生まれる赤ちゃんの数は、250 人しかいないということです。私が小学校時代だったら 1 学校の 1 学年がこのぐらいだった記憶がありますが、それぐらいということになります。それと高齢化の状況です。7 ページの 2 番のうちの市の全体ということで、高齢化率は令和 6 年で、35% ぐらいになっています。日本全国で 29% から 30% ぐらいなので、坂出市はかなり高い部類に入るのではないかと思います。この説明で、委員の皆様方から感想なりご意見なり、何か気づいた点とかありますでしょうか。何かコメントをいただければ幸いです。
委員	9 ページの 4 番、外国人住民については、人口動態とかには含まれていませんか。
事務局	はい、含まれています。
委員	外国人の人は、お子さんの出生率とか高いのでしょうか。お子さんも一緒に人口が入っていますか。ここ 10 年で 2 倍ぐらいになって、これからも伸びますか。
事務局	技能実習生・研修生として、来られている単身の方が多く、世帯数と人数を見ていただくと、世帯数が増加しています。ご家族がいらっしゃる方もいますが、単身世帯の方が多い傾向です。
委員長	ありがとうございます。そのほか委員の皆様気づいた点とか発言したい方はいらっしゃいますか。個人的にはなぜ 1 学年に坂出市の中で 200 人ちょっとしか赤ちゃんが生まれないうのがすごいびっくりしたっていう感じではあります。他にもしなければ続きまして議事の 3 の市民アンケート調査について、事務局よりご説明いただければと思います。よろしくお願いいたします。
事務局	【市民アンケート調査について 資料 1 および資料 2 資料説明】
委員長	ただいま事務局より市民アンケートの調査についてということで、その後の流れも一部説明がありました。アンケートですが、前回とほぼ同じ項目と

	ということで、一部変わったのは、項目で犯罪の再犯防止を新しい計画を踏まえてその項目は追加するという趣旨ということです。前は全て郵送だったものが、オンラインで新たに二次元バーコードから Google_form のような集約方法を使うこともあって、そこが変わるので集約するときに、それをきちんと明記しておかないといけない。あとは基本的に、もし前回の結果があるのであれば、前回と比較をして、せっかく同じ項目を取るのであれば、良くなったとか変わったとか、悪くなったとか、何かあると思うので、そういう結果があったら委員の皆様方もどこにポイントを置けばいいのかが解り易いと思います。ぜひ事務局の方で検討していただければというふうに思います。委員の皆様方、特に意見は何かないでしょうか。 回収率は前回の第三次のアンケートの 때가、郵送で 2000 件配って約 1000 件返ってきて 49%で、結構これは高いと思いますが、前回何かこれは工夫がありましたか、49%は一般的にこのようなアンケートをした場合は、大体 3 割いくかどうかが大まかな予想ですが、前回のことなのでよくわからないかもしれないですが、多分郵送して返信封筒入れてお願いするっていうパターンだと思いますが、結構高いなというイメージでした。とは言っても 50%なので、意見を書く人っていうのはすごい意欲の高い人になりますよね。意識が高く何かを変えてもらいたいとか、もしくはすごく気に入らないのかなので、そういうすごい健康意識とか、福祉に対する意識の高い人の意見が返ってくるっていうバイアスはどうしてもかかるっていうのがアンケート調査だと思いますが、ただ同じ方式で同じ項目だと比べられるっていう利点がありますので、そういう点を踏まえて計画に反映できると私は個人的に思います。他、皆様方なんか、ご意見とかありますでしょうか、その後書かれてありますように検証して頂いて、ヒアリングと合わせて連携をして、計画を練っていくと説明がありました。それでは、他に意見がないようですので、続きまして議事の 4 の今後のスケジュールについて事務局よりご説明をお願いいたします。
事務局	【今後のスケジュールについて 資料 1 説明】
委員長	ありがとうございます。ただいま事務局の方から今後のスケジュールについて説明がありました。何か質問ありますでしょうか。 今日の会議は一応流れの説明ということだったので、実質は次回がメインの会になると思いますので、ぜひ次回のアンケート結果とかヒアリング調査を基に、忌憚のないご意見いただければと考えております。それでは他にないようでしたら本日の会議は以上で終わらせていただきたいと思います。
事務局	宮武委員長どうもありがとうございました。閉会にあたりまして、健康福祉部長、加賀よりご挨拶を申し上げます。
事務局	皆さん長時間にわたりましてありがとうございました。 この地域福祉計画は冒頭にもありましたが最上位の計画になります。今回アンケートの実施にあたりまして、QR コードを使いましたアンケート調査も実施しますので、若い方はこちらで行うと思います。また、量的にも少し多いという意見もありますが、先程委員長の意見にもありましたが、坂出市の回収率が高くなるように努力したいと思います。 また、この地域福祉計画と同時進行で、様々な計画、坂出市の健康増進推進計画、食育推進計画、自殺対策計画、子ども・子育て支援事業計画等でもアンケート調査をしますので、今回のアンケートの案を見て頂いて、こうい

	った分野のこういった意見が聞きたい、市民の考えを知りたい等ありましたら、昨年度策定しました、高齢者福祉計画や介護保険事業計画などありますので、こちらのデータも参考にしながら、地域福祉計画の策定を進めていきたいと考えています。また、一年間の長丁場になりますが、皆様のご協力をお願いいたします。本日はありがとうございました。
--	---